

発行日 令和4年1月1日
会長 片野芳昭
編集 日吉地区社会福祉協議会
印 刷 有限会社 創文社

ひよし社協

日吉地区社会福祉協議会



新年明けましておめでとうございます

日吉地区社会福祉協議会 会長 片野芳昭

皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお祝い申し上げます。日吉地区社会福祉協議会にご協力ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。日吉地区社会は日吉地区に暮らす方々が、地域のつながりによる助け合いや支え合いによって「誰もが安心して健やかに暮らせまち港北」を基本理念に、いろいろな福祉保健課題に取り組んでおります。

新型コロナウイルスの影響により、東京オリンピックパラリンピックも無観客で行われ、地域での活動が中止や縮小され、会議や打ち合わせについてはリモートで出来るものは行つてしましました。

新年のご挨拶

港北区長 鶴澤聰明



第4期港北区地域福祉保健計画、日吉地区の共通テーマは「地域のつながり作りを考える」です。5地区的ケア委員会との取り組み目標は日吉町地区様々な世代が交流する場の充実、顔の見える関係づくりの推進、日吉前地区情報をおひろげていくことで、人と人・人と地域をつなげていく、箕輪地区「みのわの輪でつくるつながり」、日吉本町地区「災害時要援護者支援の地図化・地域ぐるみの子育て環境づくり」、下田地区「あなたと地域の絆でたすけてあるまち」です。

この5地区の取り組みを各地区的状況に応じて残り4年間で広く普及啓発してまいります。日吉地区社協の事業は助成金と活動にご賛同いただいた方の寄付金(賛助会費)によって行なわれております。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰の式典は中止となり、表彰状等は郵送にて皆さまに贈呈されました。

令和3年度

港北区社会福祉功労者表彰



日吉地区社会福祉協議会からは地域福祉活動功労を米川武夫様、小島隆史様、藤原由美子様、吉田康様、中野美恵子様が受賞され、ボランティア活動功労を松尾弘美様が受賞されました。皆さま、おめでとうございます。

なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰の式典は中止となり、表彰状等は郵送にて皆さまに贈呈されました。

お知らせ

新規助成金制度の立ち上げ

「光と活力」推進事業助成金交付制度、今年度、日吉地区社協では新たな助成金制度されました。

この制度は、「地域福祉のための新規事業を立ち上げる団体・既存の団体のイベント事業活動などの新たに資金が必要な団体に速やかに、助成金交付による幅広い支援をして参ります。小さな団体の活動に光を当てその活動が大きな活力となるように」という「光と活力」に込められた思いを繋いでいく助成金制度となります。

みなさまからの賛助会費は日吉地区の食サロン・移動図書館の開設により、子どもにとって安心できる居場所づくり、孤食の防止、困難を抱える子どもへの気付きや見守りを目指します。

助成金交付団体第一号のご紹介

(※ランティニア)

やまびこの会

みんなの広場事業



令和4年度

港北区社協賛助会員募集

みなさまからの賛助会費は日吉地区の活動に役立てています。賛助会活動にご理解・協力ををお願いいたします。

賛助会費 一円2,000円

インターネットを使った交流も可能に！

日吉地区民児協 岩堀 康幸

コロナがきっかけとなつて、この秋、日吉町自治会館にもWi-Fi(ワイファイ)が設置されました。Wi-Fiとは、会館内に持ち込んだスマホやパソコン等を無線でインターネットに接続してくれる機器です。これを使って、早速、11月26日に、日吉5地区の民児協による合同研修会が開催されました。

5つの自治会館等をインターネットで生中継で結んで講義を受けた後、画面越しに意見交換を行いました（途中の少々の音声や映像の乱れも想定内です！）。Wi-Fiは、日吉町自治会館を会場に来れない仲間、日本全国、世界各國とつなげてくれます。みなさまの一層の楽しい活動に、どうぞ、このインターネット環境をご活用ください。

【お知らせ】

コロナがきっかけとなつて、この秋、日吉町自治会館にもWi-Fi(ワイファイ)が設置されました。これをを使って、早速、11月26日に、日吉5地区の民児協による合同研修会が開催されました。

5つの自治会館等をインターネットで生中継で結んで講義を受けた後、画面越しに意見交換を行いました（途中の少々の音声や映像の乱れも想定内です！）。Wi-Fiは、日吉町自治会館を会場に来れない仲間、日本全国、世界各國とつなげてくれます。みなさまの一層の楽しい活動に、どうぞ、このインターネット環境をご活用ください。

「コロナ禍の中の活動再開について」

箕輪地区主任児童委員 木村由美子

コロナによって気付かされたのは、人ととの関わりや繋がりがいかに有難いものだったかということです。

この時期に出産という経験をされたご家庭や一人暮らしの高齢の方などは、さぞかし心細い思いをされているだろうと『ほつと出来ればいい場所』である『ひだまりサロン』の再開に向けての話し合を重ねてきました。そして、消毒・検温はもちろん、人数も会場に合わせて制限をし、当番も最小限にしよう、おもちゃ等も消毒が出来る物にして、イベントなどもしばらくは我慢しようと決めました。

そして四月やつと再開することが出来たのです。不安を抱えつづではありましたが、何より孤立を余儀なくされた新米ママさん達の笑顔に出会えた事は嬉しく感じました。今後も続けていきたい活動の一つです。



コロナ禍での活動

『コロナと共生する新しい活動』

日吉宮前地区主任児童委員 塚田 真

『コロナと共生する新しい活動』

日吉宮前地区主任児童委員 塚田 真

令和2年1月に、国内初の新型コロナ感染症の患者が確認されてから約2年になります。発症後の患者の病態もかなり厳しく、国民生活も、徐々に制約されるようになります。私は児童委員も活動が大幅に制限され、定例会も中止を余儀無くされました。

マスクの不足が深刻になつた、一昨年は、私が手作りしたマスクを、見守りしている方達にお配りしました。依然コロナの状況は厳しく、緊急事態宣言も発令される中、見守りも充分にできません。外出にはマスクが欠かせないことから、昨年もマスクをお配りしました。今はワクチン接種が進み、感染も少し落ち着いていますが、完全と言ふ訳ではありません。相手の方に不安感を持たれないよう、充分注意して活動しています。

住民の皆さんとの関係も、希薄になりましたが、これまでのところです。

今後も感染状況を踏まえた工夫が大切で、出来る事から一步一歩進めたいと思います。



とても安心して暮らせる『地域の力』が大きだと感じました。認知症の方への対応は、驚かせない、否定しない、急がせない、自尊心を傷つけない等の注意が必要です。

これから、ちょっとずつ、久々に活動が出来たことが本当に楽しめたのです。

ア・ラ・カ・ル・ト

横浜市立駒林小学校

本校は「あいさつ」「たてわり」「うた」の3本柱を大切にして教育活動を行っています。まだ活動に制限がありますが、新型コロナウイルスに負けずに頑張ります。今年もよろしくお願いします。

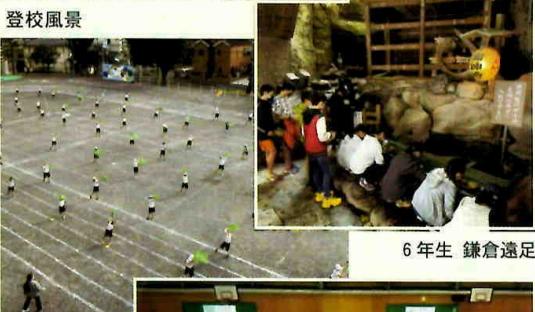
校長 西尾 武泰



校舎・校章



登校風景



6年生 鎌倉遠足



5年生 合唱

編集後記

明けましておめでとうございます

日吉地区社会福祉協議会

顧監 常任理事 副会長 事務局次長 会長
問事 常任理事 副会長 事務局次長 会長
白相杉折山小佐森吉小岡黒足米小由高鈴足山諸青片
鳥原崎笠下嶋藤 川野崎田立川島井橋木立科泉 野
千鎮冠政と由絹 卓寛富喬 武 昌定由真礼厚博芳
代 も美 孝昭 美佐 孝昭
子雄己子子子江茂二子治弘夫清子雄子子子雄孝昭

(編集委員)

河内・鈴木・山科

◎印は編集長